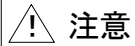


9266-01 結線図



注意

電力計の結線方法には、図1に示すように電圧入力端子(電圧計)を負荷側に接続する方法と、図2に示すように電流入力端子(電流計)を負荷側に接続する方法の2種類があり、入力レベルによっては、電力計の計器損失が測定値に影響する可能性があります。
使用する電力計の取扱説明書の、結線方法の項を参照してください。

図1. 電圧入力端子(電圧計)を負荷側に接続する方法

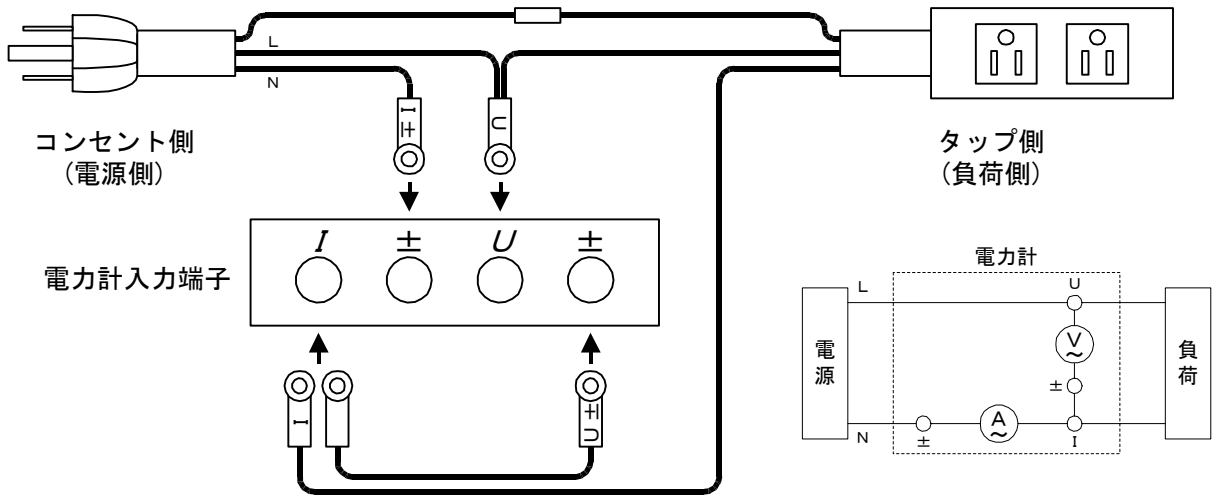
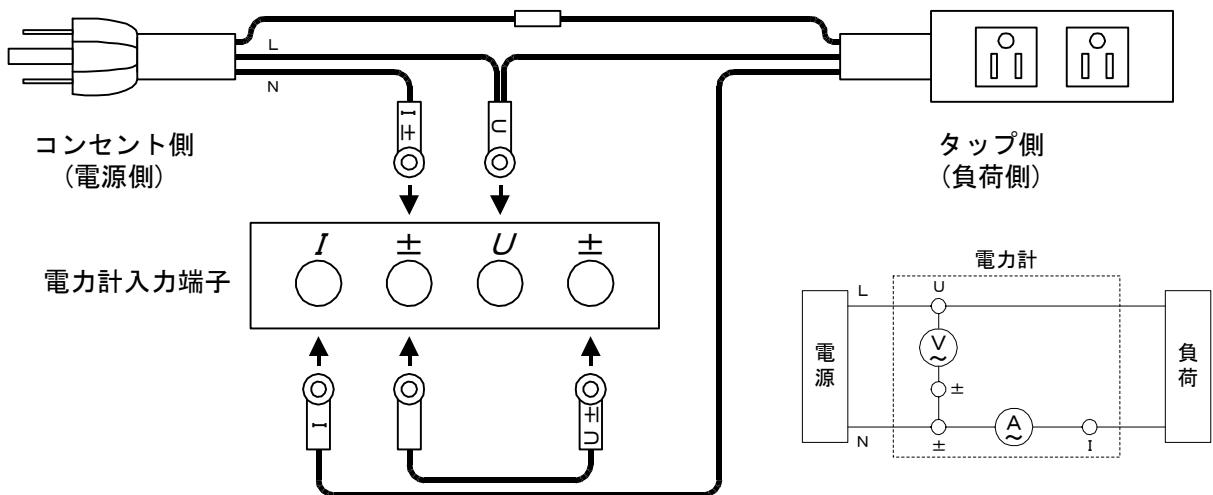


図2. 電流入力端子(電流計)を負荷側に接続する方法



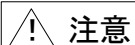
危険

- ・最大入力電圧は125V、最大入力電流は15A、最大入力電力は1500Wです。最大入力電圧、最大入力電流、最大入力電力を超えると本器を破損し、人身事故になります。
- ・電力計に接続した場合、電力計の端子が緩んでいないことを確認してください。万一結線が外れた場合、短絡事故や感電事故になります。また緩んでいる場合、接触抵抗が大きくなり発熱、焼損、火災になります。



警告

- ・感電、短絡事故を避けるため、本器を電力計に接続する場合は必ずコンセントを電源から抜いた状態で結線してください。本器の破損や短絡事故になります。
- ・接続するときは、電圧入力端子と電流入力端子を間違えないでください。誤結線のまま使用すると、本器の破損や短絡事故になります。



注意

- ・接続する電力計の結線時の注意事項を再度確認してください。